

Z-GIS の機能拡大・バージョンアップ情報！

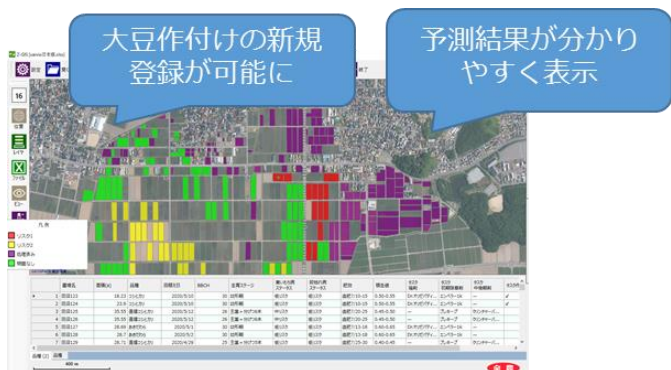
2022年の Z-GIS のバージョンアップ情報！

全農は近日中に Z-GIS バージョンアップ版をリリースする予定です。本記事では①～③の新機能について紹介します！

- ① ザルビオフィールドマネージャーとの連携強化
- ② ZLINK 機能の搭載
- ③ ドローン画像の取り込み

① ザルビオとの連携強化

水稻に加え、大豆の作付け登録を Z-GIS からザルビオに同期できるようになりました。また、指定した生育ステージの予測日を取得できるようになり、ザルビオの予測結果が Z-GIS 上で俯瞰的に表示できます。

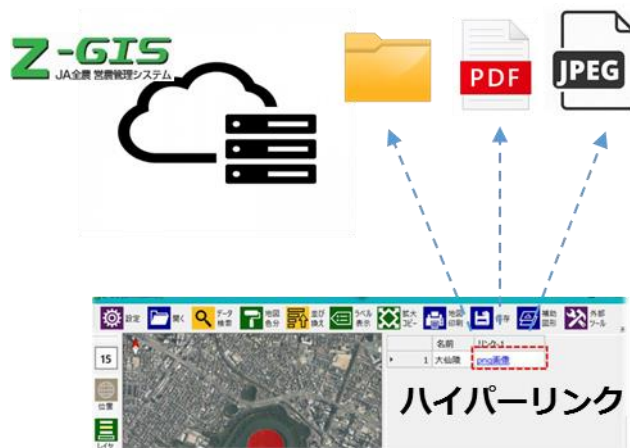


② ZLINK 機能の搭載

これまではローカルドライブ（PC のデスクトップやコンピュータ内）に保存したファイルのリンクを取得し、GIS エクセル上で紐付けて管理する方法しかありませんでした。

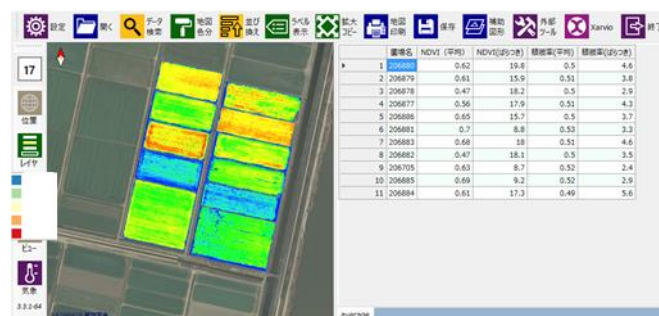
今回のバージョンアップでは、Z-GIS クラウ

ドに保管した様々なデータ（PowerPoint、Word、Excel、PDF、写真など）に Z-GIS 画面からハイパーリンクを設定できるようになりました。これにより、他のユーザーがハイパーリンクをクリックすることで、リンク先の資料を閲覧できるため、ますます情報共有の効率化が可能となります。



③ ドローン画像の取り込み

従来の機能として人工衛星リモートセンシングによる作物診断サービス「天晴れ」の衛星画像の Z-GIS への取り込み機能があります。このたび新たにドローン画像も取り込めるように機能拡張を行いました。



⇒Z-GIS HP : <https://z-gis.net/99/index.html>